

重点施策	101	地産振興プロジェクト					
基本目標	1	魅力ある雇用を創出し、安心して働けるまちづくり	関係課	① 企画政策課	② 商工観光課	③ 農水産課	
				④	⑤	⑥	

(1) 施策の目標指標、KPI

① 目標指標	数値目標		基準値	目標値 (31年度)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (決算)
	1	開設法人の年間件数	44件 (26年度)	55件	60件				

② KPI	重要業績評価指標 (KPI)		基準値	目標値 (31年度)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (決算)
	3	道の駅「季楽里あさひ」年間売上額	-	5億2千万円	3億7千万円 (6ヶ月)				
4	旭市推奨品認定数	-	25品	-					
5	旭市地域職業相談室における就業率	27.7% (26年度)	29.5%	30.57%					

(2) 重点施策に関する検証

① 施策の進捗状況	完了 11.1 %	順調 11.1 %	概ね順調 66.7 %	停滞 11.1 %	実施困難 0.0 %	
検証内容	② (1)数値目標・KPIの実績値と(2)①の状況の理由等	<p>【達成】平成27年度の開設法人の年間件数は目標値を上回る60件となった。これは、旭中央病院の院外処方化に伴い、調剤薬局等関係する法人事業所が増加したためと思われる。</p> <p>KPI 3【達成】平成27年10月に開業した道の駅は、指定管理者である「(株)季楽里あさひ」により管理・運営されている。27年度は、市内出荷者を中心とした農水産物、特産品等を扱う直売施設の運営や、自主事業の実施により計画を上回る売り上げを達成した。</p> <p>KPI 4【未定】旭市推奨品については、平成28年度から事業開始となるため、数値未記入。</p> <p>KPI 5【達成】労働・雇用対策については、景気回復による雇用環境の改善などにより、地域職業相談室利用者の就業率は向上している。(参考:有効求人倍率 H25 0.74倍、H26 0.78倍、H27 0.79倍)</p>				
	③数値目標・KPI達成に向けた問題、「現況と課題」対応に向けた問題、「方向性」実現に向けた問題	<p>道の駅で取り扱いがない農産物等の出荷者の確保、道の駅オリジナル商品の開発・販売。また、利用者が快適に施設を利用できるよう、施設の適正な維持管理が必要となる。</p> <p>地域職業相談室利用者の就業率は向上しているが、今後も維持・向上させていく必要がある。</p> <p>既存商店街の活性化を実現するためには、事業者の主体的な活動だけでなく、後継者の育成や商工会組織等関係機関の連携強化が必要となっている。</p>				
	④数値目標、KPI達成に向けた重点課題	<p>旭市の道の駅でしか買えない特産品の開発、リピーターを獲得するためのイベントの定期的な開催が必要である。また、国土交通省より認定された「重点道の駅」の利点を活かし、地方創生の拠点として地域との連携・交流を創出し、市内外に向けて取り組みをPRすることが重要である。</p> <p>地域職業相談室については、雇用の確保のため高い就業率を今後も維持・向上させていく必要がある。</p> <p>旭市の特色を活かした特産品開発事業への補助制度の周知、販路拡大のための推奨品の認定事業を旭市観光物産協会と連携して取り組む。</p>				
	⑤29年度施策の方針	<p>成田国際空港の活用方法として、イベントに参加するだけでなく、周辺市町村との連携も含め検討していくことで、新たなビジネスチャンス等を誘引していきたい。また、旭市の産業振興、シティーセールス、交流の拠点である道の駅の指定管理者「(株)季楽里あさひ」が安定した運営を行い年次計画を達成することにより、重点道の駅として、地方創生の拠点となるような支援を行う。</p> <p>雇用の確保の一環として、地域職業相談室の高い就業率を維持しつつ利用者の増大を図るため、相談室の周知を図っていく。また、創業者支援のため相談窓口の充実や旭市商工会と連携することにより、創業支援体制の構築に取り組む。観光の振興や優れた特産品等のPRのため、テレビやラジオ、情報誌、ホームページなどのほか、デジタルサイネージや映画館でのPR動画放映など、新たなPR方法の検討を行うとともに、推奨品認定事業の実施体制の確立、特産品開発事業の更なる周知、地域商業活性化のための各種補助事業の実施をおこなう。</p>				
	意見記入欄					
<p>・道の駅のPR方法について、市内外の人が多く集まるイベント等へ積極的に参加することにより、効率的にPRを行えるのではないかと。</p> <p>・市内の移動手段を持たない人のために、道の駅へのコミュニティバスの乗り入れを検討してはどうか。</p>						
備考欄						
<p>・多くの人が集まる市内外のイベントの参加はもちろん、地元農産物による魅力的な商品を開発するなど、効果的に道の駅を発信していく。</p> <p>・平成29年度以降に地域公共交通網形成計画を策定する予定なので、その中で検討する。</p>						

(3) 当該重点施策に関連する事業について(合計事業費)

	単位	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (決算)	31年度 (決算)	合計
事業費 合計	千円	35,210	35,609					35,609
一般財源 合計		31,528	29,861					29,861

(4) 重点施策関連事業

No.	主な 事業	事務事業		単位	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考欄
					(決算)	(決算)	(予算)	(予算)	(予算)		
1	○	28100	観光イベント事業	事業費 一般財源	千円	24,352 24,352	23,543 23,543	23,180 23,180			
		成果 指標	アイ	年度別イベント入込数	人	331,700	382,000	382,000			
2	○	23300	農業活性化推進事業(農業経営多角化支援事業)	事業費 一般財源	千円	0 0	6,973 2,324	0 0			
		成果 指標	アイ	補助金交付件数 加工品の売上げ	件 千円	0 0	2 2,298	0 13,218			
3	○	27500	旭市特産品開発事業	事業費 一般財源	千円	4,629 4,629	1,748 1,748	5,000 5,000			
		成果 指標	アイ	補助金交付件数 開発された特産品の売上高	件 千円	14 3,751	6 9,810	10 9,810			
4	○	21700	職業相談室運営支援事業	事業費 一般財源	千円	984 984	965 965	1,098 1,098			
		成果 指標	アイ	職業相談室利用者の就職者数 職業相談室利用者の就職率(就職件数/紹介件数)	人 %	1,141 28	1,011 31	1,100 31			
5	○	3640	道の駅季菜里あさひ管理費	事業費 一般財源	千円	0 0	646 646	563 563			
		成果 指標	アイ	道の駅来場者数 道の駅「季菜里あさひ」年間売上額	人 千円		588,000	683,000			
6	○	22900	米の力再発見事業	事業費 一般財源	千円	546 546	396 396	650 650			
		成果 指標	アイ	米粉・米粉商品の商品化数 料理教室参加者	件 人	0 186	1 196	3 200			
7	○	23000	こだわり旭ブランド創出支援事業	事業費 一般財源	千円	967 967	189 189	2,000 2,000			
		成果 指標	アイ	本事業で活用された農水産物品目数	品目	3	1	4			
8	○	3100	企画事務費(成田空港)	事業費 一般財源	千円	50 50	50 50	50 50			
		成果 指標	アイ	活用協議会開催事業への参加人数(参加事業のみ)	人	0	5,000	5,000			
9	○	27820	観光資源創出プロモーション事業	事業費 一般財源	千円	3,682 0	1,099 0	1,127 0			
		成果 指標	アイ	観光入込数	千名	1,278	1,621	1,991			
10	○		創業者等への支援	事業費 一般財源	千円						
		成果 指標	アイ								
11				事業費 一般財源	千円						
		成果 指標	アイ								
12				事業費 一般財源	千円						
		成果 指標	アイ								
13				事業費 一般財源	千円						
		成果 指標	アイ								
14				事業費 一般財源	千円						
		成果 指標	アイ								
15				事業費 一般財源	千円						
		成果 指標	アイ								
16				事業費 一般財源	千円						
		成果 指標	アイ								

重点施策に関連する事業